

【再通知】 児童生徒の夏休み期間中の安全指導について
(うるま市教育委員会より)

保護者の皆さまには、日頃より子どもたちへの安全指導へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、子どもたちにとって夏休みもいよいよ終盤にさしかかり、宿題や体験活動などへの取り組みもより一層充実を図っているところだと思えます。

そのような中、先日浦添市において、中学生が溺死するという痛ましい事故が発生し、それを受け、「水難事故を未然に防ぐために」という注意喚起文を送信したところです。

今回は、夏休みの過ごし方全般に対し、あらためて子どもたちへの、安全指導のご協力をお願いします。併せて、新型コロナウイルス感染症対策へのご協力も再度お願いします。

うるま市の子どもたちが無事故で、新学期を笑顔いっぱいの中迎えられるよう、今後も学校、家庭、地域で取り組んでいきたいと思えます。ご理解ご協力よろしくをお願いします。

◎事件・事故にあわないよう、安全指導を行う

- 工事現場付近や工事資材置き場、大型工事車両が出入りする場所へは行かないように注意する。
- 子どもだけで、海や川等の危険な場所へは行かないように注意する。
- 人通りが少ない（人気がない）場所へは近づかないように注意する。
- 自転車に乗る場合、交通量の多いところや夜間は避けるように注意する。
- スケートボード等で遊ぶ場合、場所や公共ルールを考えて使用するように注意する。
- 場所、同行者、目的、帰宅予定時間などを確かめておくようにする。